

2020年度 弓道部 メンバーインタビュー

部員数	20人以下	主な成績
所属学群	体育専門学群, 社会・国際学群, 生命環境学群, 理工学群, 芸術専門学群	関東春季トーナメント 男子優勝、女子準優勝 秋季リーグ 男子準優勝、女子優勝
練習場所	筑波大学弓道場	

堆 耕平 (体育3年)

小坂麻嘉 (体育2年/次期主将)

一 私が目指す「弓道」

堆

チームとしては日本一になることを目標にしています。その中で、筑波は国公立で考えながらスポーツをする、指導方法をみんなで考えたりする点が特色としてあります。競技力を上げるだけでなく、考えながら強くなるという点で、態度を貫き通す。それが、目標を超えた目標ですね。

小坂

日本一を第一に考えています。また、筑波大学は他とは違う流派のひき方をしているので、その伝統を引き継ぎたいなと思っています。



— 筑波大学をどう思っていた？

堆

日本一を目指せる、強豪校の一つ。それだけではなく、スポーツを学べる環境、これは全国でも稀な環境。スポーツを勉強、授業でも弓道を学べるところに魅力を感じました。

小坂

弓道が強い。また研究をしている大学は筑波以外に少なく、そこにも興味がありました。さらに松尾先生から教わりたいと思い筑波大学を志望しました。

— 今のチームで学んだこと、チームの好きなおところ

堆

弓道は弓を引くだけで成り立つスポーツです。だけど、弓道を行う人の数だけ、いろんな考え方があり、それを認め合い、意見を言い合う環境が好きです。

小坂

人によって弓道は、考え方や引き方が違う。ただ、そこに正解はない。結局は、的中させた方がいい競技です。人それぞれいろんな考え方、正解はないので、ずっと考え続ける必要があるということ学びました。

チームの好きなおところは、なんだかんだ仲がいいところですよ。熱い仲間が多く、意見がぶつかることも多いですが、それでも仲がいいチームです！



一 これからの目標（直近の目標、人生の目標）

堆

競技面では、チームの中で試合の内容を重視して活動する、それが高校までは欠けていた内容でした。それを考えて、内容をいいものができるように、準備も考えて、そんな自分を目指しています。内容重視の試合ができるように、頑張っていきたいです。

小坂

目標は後輩の指導などを通して、人として成長したいです。後輩を指導することは、自分としても理解しておかなければできない。弓道の知識もしっかりと積み上げて、さらに精神面の指導は、人としてしっかりしていないとできない。そういう面で、指導することを通して、自分自身も成長できればと思っています。

一 未来のチームメイトに一言

堆

一般受験についてはどんな競技レベルの選手でも筑波には入学できますし、弓道部に入部できます。

大学での指導については、私たちはとても自信を持っています。ただ弓道をやりたい、弓道をもっと知りたいと思っている方、どんな方でも、入部することができます。是非、弓道場に来てください！

小坂

高校の時よりも、やや厳しく感じるかもしれませんが、ただ本気でやりたい人にとっては、いい環境です。日本一を目指す、また弓道を本気でやりたい人は、是非弓道部に来てください！

